

# 社会福祉法人広島県同胞援護財団

## ～どうえん職員行動規範～

社会福祉法人広島県同胞援護財団は、全ての職員が法人理念に基づき、確固たる倫理観をもってお客様、地域の方々に対して役割と責任を果たすため、ここに行動規範を定める。

### お客様に関すること

- 私たち職員は、お客様の立場や背景を理解し、一人ひとりの人権を最大限尊重します。
- 私たち職員は、お客様に対していかなる理由によっても、虐待および虐待と疑われる行為をしません。
- 私たち職員は、お客様一人ひとりを大切にし、性別・年齢・学歴・障がいなどのいかなる理由によっても、差別をしません。
- 私たち職員は、お客様のプライバシーに配慮するとともに、個人情報을適正に管理します。
- 私たち職員は、C.S.（お客様満足）をE.S.（職員満足）より優先し、お客様の期待に添えるよう最善を尽くします。

### 職員に関すること

- 私たち職員は、社会福祉法人職員としての役割と責任を自覚し、絶えず自己研鑽に励みます。
- 私たち職員は、各種ハラスメントに関して規程を順守（遵守）し、ハラスメントに準ずる一切の行為をしません。
- 私たち職員は、効率的・計画的に業務を行い、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。
- 私たち職員は、施設内および法人内において良い事・悪い事に関わらず、必ず報告・連絡・相談を行い、情報の共有化を図ります。

### 地域に関すること

- 私たち職員は、一人ひとりが「どうえん」の顔であることを自覚し、社会的責任を持ち行動します。
- 私たち職員は、専門性を活かしながら関係機関と連携・協働し、地域福祉の推進に積極的に貢献します。
- 私たち職員は、地域の方々からの要望や意見を真摯に受け止め、誠意を持って対応します。